令和８年11月18日
報　道　発　表　資　料
川崎市（こども未来局）

令和8年度かわさき子どもの権利の日のつどいを開催します。

川崎市は、子どもが安心して自分らしく生きることのできる地域社会づくりを推進する取組の一環として、令和８年11月28日(土)に中原市民館で**「令和８年度かわさき子どもの権利の日のつどい」**を開催します。

本市では、2000 年(平成 12 年)に全国に先駆けて「川崎市子どもの権利に関する条例」を制定し、今年度は**条例施行 25 周年**という節目の年を迎えます。

イベントでは、絵本『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』などで知られる絵本作家・**長谷川義史（はせがわよしふみ）さんによる「絵本ライブ」**を実施するほか、子どもから大人まで楽しみながら子どもの権利について学べる多彩な企画を実施します。クイズラリー参加者を対象に、オリジナルグッズセットを先着 100 名にプレゼントします。

1　実施概要　（入場料は無料）

日時	令和８年 11 月 28 日（土）10：00～15：00
会場	中原市民館（川崎市中原区新丸子東３-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイタワー1・2 階）
主催	川崎市／川崎市教育委員会
実施	かわさき子どもの権利の日事業実行委員会

2　イベントの主な内容

(1) 絵本作家の長谷川義史（はせがわよしふみ）さんによる絵本ライブ(13:00～14:00)

・絵本の読み聞かせやウクレレ演奏、即興で絵を描くライブ紙芝居などを通じて子どもの権利について楽しく学べます。

［長谷川義史さんプロフィール］
・大阪府藤井寺市生まれの絵本作家。『ぼくがラーメンたべてるとき』で日本絵本賞・小学館児童出版文化賞を受賞するなど、多数の受賞歴を有する。人権などをテーマとした絵本ライブを全国各地の自治体等で実施。




▲長谷川義史さんと代表作品

(2) 人気アニメーション作品『パンダコパンダ』を上映(11:00～11:40)

・宮崎駿（みやざきはやお）氏、高畑勲（たかはたいさお）氏が手掛けた短編アニメーション作『パンダコパンダ雨ふりサーカス』を上映します。


▲「出張！夢パーク」過去の実施状況

(3)「出張！夢パーク」の体験型企画を多数実施

・子ども夢パークによる工作体験や昔遊び、子どもの権利条約かるた体験など、子どもが主体的に参加できる企画を実施します。（体験型企画は予約不要）

(4) 子ども会議による出展ブース(コネクト川崎チーム)

・子ども会議のメンバーで構成される「コネクト川崎チーム」が子どもの権利について、クイズや対話などを通じて楽しく学びながら、自分の考えや意見を発信できる参加型の企画を実施します。

(5)クイズラリー

・子どもの権利について楽しく学ぶことができるクイズラリーを実施。クイズラリー参加者を対象に、オリジナルグッズセットを先着 100 名にプレゼントします。

※ マグカップ以外にカトラリーや色鉛筆セット等のオリジナルグッズも用意しています。



▲オリジナルマグカップ

3 「かわさき子どもの権利の日のつどい」について

川崎市では、11 月 20 日を「かわさき子どもの権利の日」と定めており、その前後 1 か月間に子どもの権利について理解を深める様々な取組を実施しています。本イベントは、その中心となる啓発事業で、今年で 26 回目になります。

参考:川崎市子どもの権利に関する条例

川崎市では、子どもが一人の人間として尊重され、自分らしく生きていくことができる地域社会の実現を目指し、2000 年(平成 12 年)に全国に先駆けて「川崎市子どもの権利に関する条例」を制定しました。条例では、「安心して生きる権利」「ありのままの自分でいる権利」「自分を守り、守られる権利」など、子どもが自分らしく育ち、参加しながら成長していくための 7 つの権利を定めています。

川崎市子どもの権利に関する条例の詳細はこちら

https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/60-2-1-0-0-0-0-0-0-0.html

(問合せ先)
川崎市こども未来局　青少年支援室
青少年育成・子どもの権利担当　湯川
電　話 044-200-2689（内線 43304）